



**ソフトバンクグループ株式会社**

2021年3月期 第1四半期決算説明会

質疑応答

2020年8月11日

## 質疑応答

---

**質問者 1：** 営業利益を決算発表から削除した理由について。アセットの価値、資産の価値、株主価値についての説明はよく分かりましたが、今後、営業利益では SBG の価値が見えにくくなるというような危険があるとお考えになっているのでしょうか。

**孫：** はい、そうです。今まで何度も、例えばアリババ株の価値が増えました、ウーバーの価値が減りました。どちらも上場会社です。どちらもわれわれが過半数を持っていない会社です。でも、ウーバーの株価が上がると営業利益が増えて、アリババの株価が上がっても営業利益は増えない。このような状況は、どう考えても不自然。営業していない会社なのに営業利益とは何ぞやということですね。投資会社はもはやオペレーションの営業をしているわけではない。あくまでも投資。ですから売上や営業利益という物差しはそぐわないということで、今年度から一貫してこれを外します。もちろん開示上は、税前利益などルール上開示を継続していきますけれども、基本は売上と純利益。

投資会社として売上は意味のない数字だと、もはや私は思っています。純利益も、先ほどから言っていますように、一次益と一次損の塊で、アリババとウーバーどちらが上がっても同じ物差しで評価できる株主価値、保有している株の価値引く借入、純負債ですね。そのみが一番明確な指標だと思いますので、これ 1 本でこれからなるべく表現していきたいと思えます。もちろんルール上は開示が必要ですから、売上と純利益も開示していきます。

**質問者 2：** アームのビジネスモデルについて、基本的なことをお聞きしたいのですが、先ほどスライドでも、チップの出荷数が、指数関数的に増えていたと思うのですが、一方で売上は指数関数的ほど伸びていないと思います。これはなぜなのでしょう。何がどうなれば売上も指数関数的に伸びていくのか、そうだとすれば、それはいつぐらいになるのか、アームのビジネスモデルと将来性について改めて教えていただけますでしょうか。

**孫：** アームの売上と利益に一番貢献しているのは、スマホ向けのチップの出荷です。これが売上、利益ともに圧倒的に大きく影響を与えるものです。この 1~2 年は、4G の携帯から 5G のスマホに置き換わっていく、ちょうどその間。それからスマホがひと通り行き渡ったということで、一番収益を稼ぐスマホ用のチップの出荷数が減っていたということです。したがって、売上は指数関数的には伸びなかったということですが、チップの数がどんどん伸びていたのは、単価の安い利益に直接大きく影響を与えない、IoT 向けのチップや、その他のものの数が増えていったということがあります。

しかし、最近は5Gのスマホがどんどん出来始め、これが売られていく。これは、アームにとって、今までのものよりもチップ1個当たりの単価が大きくて、利益に対する貢献も大きい。もう一つは、2023年あたりから、バージョン9世代のアームチップの市場への出荷がどんどんと始まる。すでに多くの会社がバージョン9のチップライセンス契約を得て、設計に入っています。

この製造がどんどん始まって出荷され始めるのが2022年です。今から1年半経ってからどんどん出荷が始まっていて、2023年には指数関数的に、このバージョン9が出荷される。このバージョン9は、セキュリティやAIなどの機能が一気に強化されていきますので、コンピューティングパワーもどんどん強力になっていき、高収益になっていく。2023年を従来再上場の時期と定めていたのは、そういう理由もあったわけです。

もう一つの成長ドライバーは、クラウドに代表される、一番大きな会社はアマゾンのAWSですが、AWSのクラウドが、アームのチップに依拠した設計に一気に変わり始めました。これによって競合他社もみな刺激を受けて、よりオペレーションコスト、電気代が安く、性能の良いアームチップに、置き換わっている。さらにこれから自動運転の車などにも載っていくということで、そういう新規の部門にも参入していきます。われわれが買収したときには、クラウド向け、サーバー向けのアームのマーケットシェアはほぼゼロ%でした。これが4%になり、今8%になろうとしています。これからどんどんマーケットシェアが増えていくということで、これも大きく成長ドライバーになる。

つまりアームは、これから価値がどんどん伸びると思っていますが、守りと攻めと両方の意味合いで、先ほど申し上げたようないくつかの選択肢を考えているということです。

**質問者2:** 孫さん、今日は誕生日で63歳になられたと思うのですがけれども、先日、株主総会で健康状態によっては70歳を過ぎても経営に携わり続けるようなご発言をされていたと思います。これは、19歳のときに立てた人生50年計画の事実上撤回と考えてよろしいのでしょうか。

**孫:** まあ、そうですね。実際にその頃になったら、やっぱり健康に十分自信がないということで引退するかもしれません。しかし、経営者、事業家としての人生50年計画を立てた19歳のときよりも医学がはるかに進歩して、人々の平均寿命もはるかに伸びた。最近たまにゴルフに行っても、去年も夏1ヶ月で3回もパープレーができた、これは「まだまだ、わしは現役だ」と、こういうようなことをございまして、できればもう少し経営を続行するということを、今のうちに言っておこうかなと。今のうちに方向修正ということをおきたいなと思っています。

**質問者3:** アームの戦略的の位置づけについて教えてください。先ほど、場合によっては全部の株式を売却する可能性にも言及されたかと思いますが、AI戦略の中で重要な位置づけを占める会社

かと思いますが、これを保有し続けるということはマストな選択肢ではないということなのでしょうか。あと、エヌビディア以外にもこういった交渉の俎上に上がっている企業はあるのかという部分も教えていただけますと幸いです。

**孫：**交渉相手の会社名については、ノーコメントですが、交渉を行っているということは事実です。その交渉の範囲の中でいくつかの幅がありますが、基本的な考え方としては、現金で全部売るのではなくて、対価についてはいろんなミックスで考えていまして、単純な売却ではなくて、われわれとしては継続的なビジョンの追求というものも選択肢として検討しているということです。

**質問者 3：**基本的に、長期的に保有し続けて手放すことは、現状は考えていらっしゃるということでしょうか。

**孫：**上場も選択肢の一つですし、一部売却も選択肢の一つですし、全部を売却するのか、合併するのか、表現はいろいろありますが、そのようなものも選択肢としてあり得るということですね。それも、現金と株式のミックスということも選択肢の中にはあり得るということです。ただ交渉相手についての名前や金額、その他の条件については、現時点ではすべてノーコメントです。

**質問 4：**1.3兆円の純利益ですけれども、これがどの程度今後サステイナブルかという質問をさせていただきたいと思います。先ほど図表でお示しいただいたように、ほぼ全体は一時的な利益が多くて、これは資産売却、それから税金の控除ということもあったかと思うのですが、ソフトバンク・ビジョン・ファンド（以下、「SVF」）2が今、事実上投資をしていない中、SVF1でのIPOの限界がありますし、これからどんどん投資をして回収していくという状況で、次の一手、成長ドライバーが必要なのではないかと。折しも米中の対立リスクで、アリババの株もどのようになるのか、不安視する声も市場にはあります。そういったことに対して、孫社長はどのように御社の利益を今後サステイナブルに出せるというふうに説明をされますでしょうか。

**孫：**SVF2は、われわれ自身の資金を使って、実は着実に投資を続けています。もう10社ぐらい投資したのではないかな。また、投資のパイプラインとして入っている会社も、いくつも面白い会社が出てきています。ネットバブルのときも、2000年にネットバブルが弾けたり、いろいろあって、世の中の人々がもう批判だらけで、インターネット株に投資すること自体が悪のよう言われていた時期もあったわけですが、SBGはそういう中でも守りを固めながら、少しのお金を投資していました。それが現在のアリババや他いくつかになっているということです。

同じように今回も、ユニコーンバブルみたいなものはもう懲りたと思っている投資家やメディア、いろんな人がいると思いますが、われわれとしては、AIによってデジタルトランスフォーメーシ

ョン、従来の産業のデジタル化が、AIによって一気に進んでいく、むしろコロナによってさらに加速すると思っています。ですから、私の信念はいっさい変わらないということで、SBGの手金で今、粛々と投資を続けているということです。

一方、このような時期ですから、冒頭で申し上げたように、まずはしっかりと守りを固める。守りを固めながら、次の攻めの準備は着々と進めていく。そういうことで、先ほどの鉄砲隊も、馬房柵でしっかりとした守りを固めながらも、最新鋭の武器である鉄砲は大量に揃えていくということで、われわれとしては将来の成長のための仕込みは大きな金額ではありませんけれども、素晴らしい会社を着々と足していきたいと考えています。

**質問者 5：**先ほどご説明のあった投資運用子会社についてお伺いしたいのですが、今この時期に、投資対象の間口を広げるというお話だと思います。これはやはり経済環境によっては、以前ユニコーン投資に特化とまでは言わないですけども、中心にするといった投資戦略の軌道修正といたしますか、なかなかこういった状況では、やはり未上場株投資だけでは、投資会社としてはなかなか投資先を見つけられないし、運用がなかなか難しいというお話なのでしょうか。

**孫：**基本的な戦略は変わりません。SVF、ユニコーンハンティング、SVF2、3を、これからもしっかりと継続していきたいと思っています。

今回の上場株等は、現金に近いような流動性もあります。現に、6月末近くまで購入していた部分を一時売却したり、そのあと購入したりとか、けっこう頻繁に、ある程度のボリュームを行ったり来たりさせているのですけれども、非常に流動性があって、銀行預金しているのと変わらないような現金化がかなり自由にできるということも検証できました。そういうことを含めて、これはこれでわれわれの資金の運用、あるいは中長期の情報革命を推し進めていくAIの中心カンパニーとして、上場会社もその中には重要な会社がいくつかあるということで、そういうところにも投資を進めていきたい。

投資会社としては、いろんな角度でいろんな範囲、ただし、できるだけ情報革命の分野に絞った形で。われわれとしては、これがドメインとしてわれわれの一番詳しい分野ですし、しかもそこに理念を持っていますので、そこに集中していきたいと考えています。

**質問者 5：**コロナ危機での一時的な対応というわけではなくて、中長期的に運用されていくという理解でよろしいでしょうか。

**孫：**そうですね。

## IMPORTANT INFORMATION

### Disclaimers

This presentation provides relevant information about SoftBank Group Corp. (“SBG”) and its subsidiaries (together with SBG, the “Company”) and its affiliates (together with the Company, the “Group”) and does not constitute or form any solicitation of investment including any offer to buy or subscribe for any securities in any jurisdiction.

This presentation contains forward-looking statements, beliefs or opinions regarding the Group, such as statements about the Group’s future business, future position and results of operations, including estimates, forecasts, targets and plans for the Group. Without limitation, forward-looking statements often include the words such as “targets”, “plans”, “believes”, “hopes”, “continues”, “expects”, “aims”, “intends”, “will”, “may”, “should”, “would”, “could”, “anticipates”, “estimates”, “projects” or words or terms of similar substance or the negative thereof. Any forward-looking statements in this presentation are based on the current assumptions and beliefs of the Group in light of the information currently available to it as of the date hereof. Such forward-looking statements do not represent any guarantee by any member of the Group or its management of future performance and involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, including but not limited to: the success of the Group’s business model; the Group’s ability to procure funding and the effect of its funding arrangements; key person risks relating to the management team of SBG; risks relating to and affecting the Group’s investment activities; risks relating to SoftBank Vision Fund L.P., its investments, investors and investees; risks relating to SoftBank Corp. and the success of its business; risks relating to law, regulation and regulatory regimes; risks relating to intellectual property; litigation; and other factors, any of which may cause the Group’s actual results, performance, achievements or financial position to be materially different from any future results, performance, achievements or financial position expressed or implied by such forward-looking statements. For more information on these and other factors which may affect the Group’s results, performance, achievements, or financial position, see “Risk Factors” on SBG’s website at [https://group.softbank/en/ir/investors/management\\_policy/risk\\_factor](https://group.softbank/en/ir/investors/management_policy/risk_factor). None of the Group nor its management gives any assurances that the expectations expressed in these forward-looking statements will turn out to be correct, and actual results, performance or achievements could materially differ from expectations. Persons viewing this presentation

should not place undue reliance on forward looking statements. The Company undertakes no obligation to update any of the forward-looking statements contained in this presentation or any other forward-looking statements the Company may make. Past performance is not an indicator of future results and the results of the Group in this presentation may not be indicative of, and are not an estimate, forecast or projection of the Group's future results.

The Company does not guarantee the accuracy of information in this presentation regarding companies (including, but not limited to, those in which SB Funds have invested) other than the Group which has been quoted from public and other sources.

#### Regarding Trademarks

Names of companies, products and services that appear in this presentation are trademarks or registered trademarks of their respective companies.

#### Important Notice – Trading of SBG Common Stock, Disclaimer Regarding Un-sponsored American Depository Receipts.

SBG encourages anyone interested in buying or selling its common stock to do so on the Tokyo Stock Exchange, which is where its common stock is listed and primarily trades. SBG's disclosures are not intended to facilitate trades in, and should not be relied on for decisions to trade, un-sponsored American Depository Receipts ("ADRs").

SBG has not and does not participate in, support, encourage, or otherwise consent to the creation of any un-sponsored ADR programs or the issuance or trading of any ADRs issued thereunder in respect of its common stock. SBG does not represent to any ADR holder, bank or depository institution, nor should any such person or entity form the belief, that (i) SBG has any reporting obligations within the meaning of the U.S. Securities Exchange Act of 1934 ("Exchange Act") or (ii) SBG's website will contain on an ongoing basis all information necessary for SBG to maintain an exemption from registering its common stock under the Exchange Act pursuant to Rule 12g3-2(b) thereunder.

To the maximum extent permitted by applicable law, SBG and the Group disclaim any responsibility or liability to ADR holders, banks, depository institutions, or any other entities or individuals in connection with any unsponsored ADRs representing its common stock.

The above disclaimers apply with equal force to the securities of any of the Group which are or may in the future be the subject of unsponsored ADR programs, such as SoftBank Corp. or Z Holdings Corporation.

#### Notice regarding Fund Information contained in this Presentation

This presentation is furnished to you for informational purposes and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in any fund managed by a subsidiary of SoftBank Group Corp. (the "SB Fund Managers" and each an "SB Fund Manager", and including SB Investment Advisers (UK) Limited, and any affiliates thereof ("SBIA")) (such funds together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle collectively, the "SB Funds" and each an "SB Fund", including SoftBank Vision Fund L.P. (the "Vision Fund I").).

None of the SB Funds, the SB Fund Managers, including SBIA, any successor or future fund managed by a SB Fund Manager, SoftBank Group Corp. or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of the SB Funds or any other entity referenced in this presentation, or future performance of any successor fund managed by a SB Fund Manager.

For the avoidance of doubt, the SB Funds are prior funds managed by an SB Fund Manager which are not being offered to investors. Information relating to the performance of the SB Funds or any other entity referenced in this presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the relevant SB Fund, any other entity referenced in this presentation or any future fund managed by an SB Fund Manager. References to any specific investments of an SB Fund, to the extent



included therein, are presented to illustrate the relevant SB Fund Manager's investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments of an SB Fund may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described in this presentation do not represent all of the investments made by the relevant SB Fund Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed therein were or will be profitable.

The performance of an SB Fund in this presentation is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the relevant SB Fund Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated in this presentation or used to calculate the returns contained therein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the relevant SB Fund's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the relevant SB Fund Manager's valuations are based.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of an SB Fund or any future fund managed by an SB Fund Manager may be materially lower than the performance information presented in this presentation. There can be no assurance that each SB Fund or any future fund managed by the relevant SB Fund Manager will achieve comparable results as those presented therein.

The actual realized return on unrealized investments by an SB Fund may differ materially from the performance information indicated in this presentation. No assumption should be made that investments identified and discussed in this presentation were or will be profitable, or that

investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described therein.

Third-party logos and vendor information included in this presentation are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that an SB Fund Manager, an SB Fund's portfolio companies, any future portfolio companies of a future fund managed by an SB Fund Manager or SoftBank Group Corp. will work with any of the firms or businesses whose logos are included in this presentation in the future.

SBIA manages separate and independent operations and processes from those of SoftBank Group Corp., and any SB Funds managed by SBIA, including Vision Fund I, are solely managed by SBIA.

## 免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下 SBG と併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、いかなる法域においても、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBG の経営陣における重要な人物に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、ソフトバン

ク・ビジョン・ファンド並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、功績又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、功績又は財務状況に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBG のホームページの「事業等のリスク」

([https://group.softbank/ir/investors/management\\_policy/risk\\_factor](https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor))をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであると保証するものではなく、実績、業績又は功績は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想を示すものではなく、その推定を示すものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SB ファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性について保証するものではありません。

#### 商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

#### 重要なお知らせ—SBG の普通株式の取引、スポンサーなし ADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBG の普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBG の開示は、スポンサーなし ADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADR の取引を決定する際に依拠すべきではありません。SBG は、SBG の普通株式に関するスポンサーなし ADR プログラムの設立又はそれに基づき発行される ADR の発行若しくは取引について、過去及び現在に、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBG は、ADR 保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBG が

1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に記載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を負うものではないことを表明します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はソフトバンクグループ株式会社の子会社（以下「SBファンド運用会社」といい、SB Investment Advisers (UK) Limited 及びその関係会社（以下「SBIA」）を含みます。）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」といい、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピー（以下「ビジョン・ファンド1」）を含みます。）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は購入の申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。

SBファンド、SBIAを含むSBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、ソフトバンクグループ株式会社又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるにもかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンドの将来のパフォーマンスについての誓約又は表明として依拠されるものではありません。

疑義を避けるために付言すると、SB ファンドは、SB ファンド運用会社により運用される従前のファンドであり、投資家に対して募集されていません。SB ファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSB ファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSB ファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮すべきではありません。SB ファンドの特定の投資対象に関する言及は、それに含まれる範囲で、関連するSB ファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明するためだけに述べられたものであり、いずれか特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SB ファンドの各投資の投資パフォーマンスは異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSB ファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSB ファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSB ファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSB ファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSB ファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SB ファンド又はSB ファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SB ファンド又は関連するSB ファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SB ファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SB ファンド運用会社、SB ファンドのポートフォリオ会社、SB ファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はソフトバンクグループ株式会社が、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBIA は、ソフトバンクグループ株式会社から別個独立した業務プロセスを運用しており、ビジョン・ファンド1を含む SBIA によって運営されている SB ファンドは、SBIA 単独で運営されています。